

# 令和2年度 自己評価結果公表シート

緑ヶ丘幼稚園

## 1、園の教育目標

仏教精神に基づき明るく素直な優しい心と、思いやり感謝の気持ちを育む

## 2、令和2年度に定めた、重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・自分の思いを伝えあいながら、友達との関わりを深める
- ・様々な経験を通して、思いやりの心や優しい気持ちを持つ
- ・自然や身近な環境と触れてあそび、よく見たり考えたり試したりする
- ・あそびを通して感じたこと、考えたことを様々な方法で表現する

## 3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
保育者の質向上	・コロナ禍において、なかなか外部の研修に参加できなかったが、園内研修やリモート研修に参加し、研鑽を積んだ。
あそび環境の充実	・分散登園、マスク着用、密にならないように・・・と今までにない環境で、手探りではあったが教諭各々が創意工夫し、新しい環境を作った。 ・一斉休園や分散登園、園から帰宅後も外に出にくい状況で、登園時には園児がストレスを発散するのか、例年以上に元気に遊び回っていたので、無理にそれを制限し過ぎないようにした。

## 4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
△	・例年以上に園児同士のぶつかりが激しかった。しかもマスクで表情が見えにくく、身体的接触にも気を遣う状況では、友達との関わりを深め、思いやりや優しさを育むには、ある程度の時間が必要に思われた。 ・教諭が園児に何かをさせるのではなく、環境を用意し、園児に何をして遊びたいかを考えさせることができるようになってきた。コロナ禍において、新しいことにチャレンジできたことも一つの要因だと思われる。

## 5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
継続	コロナ禍がいつまで続くか分からないが、マスクをしていても、身体的接触が限られても、園児と教諭、園児同士が上手くコミュニケーションを取れる方法を模索していく。また、園児の自主性を育む取り組みに、今まで以上に力を入れていく